

令和5年度
岩手県立沼宮内高等学校
第1回 学校運営協議会
議事録

期 日：令和5年6月6日（火）15：35～
会 場：沼宮内高校会議室

(1) 開会のことば（副校長）

(2) 校長挨拶（沼宮内高等学校長）

「岩手県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」について口頭で確認。
コロナ感染ウイルスについて今後も注意喚起しながら、学校運営や生徒の活動を支えていきたい。

(3) 参加者自己紹介

参加者17名（外部10名、校内7名）

(4) 協議

(1) 会長・副会長選出

会長 佐藤 卓様（岩手町教育委員会教育長） 副会長 三浦 雄太様（岩手町商工会青年部長）

(2) 学校概況説明（資料p2～p10） 校長

資料にそって説明

今年度の新生の出身(校)地域の概況

3年生の進路希望状況(今年度は比較的進学希望が多い)

生徒会活動でのフリースポーツ部の創設の趣旨

学校評価報告(皆勤賞は年度末37%となったこと、保護者がのぞむ強化してほしいことについて部活動が最後になっているのは固定観念になっているためか、生徒の家庭学習については引き続き指導が必要、生徒の学校生活満足度はこの数年で最も高い数字が出ている)

(質問 教育委員 藤原様) 給食利用していない生徒は弁当なのか。理由は何か

→(回答 校長)アレルギーなどの理由、家庭の考えなど

(質問 女性の会 久保様) 給食の状況はどのようなものか

→(回答 校長)副食の提供である。おかずと汁物を提供し、生徒は主食を持参している。

→(回答 学校教育課課長補佐 田村様)副食提供費補助について説明(資料別)

(3) 令和5年度学校経営計画（資料p11～） 校長、各分掌主任

資料にそって説明（昨年度との変更点）

4 目指す学校像 (1)今年度の重点目標 イ欠席率を2%以内に変更

(2) 取組方針 エ学校いじめ対策組織の取組

総務部 コロナ禍前のようにPTA活動と同窓会活動を再開していきたい

教務部 総合的な探究の時間の学習の充実化

生徒・保健厚生部 コミュニケーションづくりを重点的に取り組んでいきたい
進路指導部 企業訪問の再開、公営塾2年目となり結果に結びつくように指導していきたい
事務部 教育環境の整備をすすめていきたい

p18 校長から

昨年度の実施内容を今年度もほぼ継続予定

(沼高祭、アイルランドについては昨年度と異なる面もあるが、各方面と相談しながら進めていく)

p46 年間行事予定について

公営塾、総探学習の時間数の多さについては各方面のご協力も大きいこと、ほかにも各行事の様子をご覧いただきたい

(質問 女性の会 久保様) 昨年度は生徒と協同する機会があったが、その機会をもっと増やしたいと考えているが、学校側の壁を感じる。学校側の考えは。

→(回答 校長)

対外活動は参加する生徒が一部に集中してしまうことが多い。生徒数の少なさも原因としてある。いただいた案内は生徒に流しており、生徒の主体性に任せている。ご期待に応えきれないこともあるかと思う。

(女性の会 久保様) 生徒の忙しい様子はよくみて感じている。案内を全校に配るにも規制があったりして、生徒に届かないこともあるのかと思う。

(質問 女性の会 久保様) 岩手町教育振興会とはどのような組織か。

→(回答 学校教育課課長補佐田村様) 別資料にそって説明

(意見 みらい創造課 田村様) 昨年のI G Rのポスターがとてもよく、今年度は町で作成したい。学校の協力はいただけるか。

→(回答 校長)

昨年のI G Rのポスターはとても評判がよく、予算などの調整がつけば前向きに考えていきたいと思っている。

(意見 同窓会長佐々木様) 県外生徒のための下宿の対応について、町の方の予算で対応できないものか。

→(回答 学校教育課課長補佐田村様)

下宿の受け皿を増やすために苦労している。県外入学生は2年続いており、流れはできている。下宿受け入れには補助を出しているの、このことを周知して、各方面からの情報提供もお願いしたい。

(質問 教育振興会会長岩館様) 中学校では中学生に沼高をどのようにアピールしているのか。

→(回答 川口中学校長三田地様)

町の発展には重要なことである認識はある。現実には現3年生の進路希望は盛岡方面が多い。いろいろな情報を生徒に届けることを大事にしているし、町全体の共通理解のもとで一生懸命アピールしていきたい。

(4) 学校運営協議会開催計画

2回目 11/22 (水)

3回目 2/27 (火)